



学校教育目標 「生命(いのち)輝く子どもを育てる」
 一心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつー」



とてふのかふち

《学校だより》 第16号

令和3年12月13日発行
 湯河原町立湯河原小学校
 校長 北村和裕

色づいていた運動場の銀杏も、上の方から黄色い葉が落ちていき、秋から冬に移り変わっていくことをしみじみと感じました。あと少しで冬休みを迎え、この1年が終わろうとしています。今年度も、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の対応に追われました。しかし、こここのところ感染者も大幅に減少し、12月4日の学校公開を参観時間の制限を設けずに実施することができました。また、修学旅行も実施することができました。ご家庭での感染症予防にご協力いただき、感謝申し上げます。



多数の参観 学校公開

7月2日(金)に行って以来、2回目の学校公開でした。今回は、前回よりも50名近く多い280名の方に参観していただきました。5ヶ月たった教室での子どもたちの姿はいかがだったでしょうか。後ろでおうちの方に観ていただいて、いつも以上に張り切る子、周りが気になる子、より一層集中して取り組む子など様々な姿が見られました。

その日の10時から第2回学校評議員会が開かれ、8名の学校評議員さんにも子ども達の学習の様子を観ていただきました。「自分も参加したくなるような楽しい授業だった」「これまでと変わらず湯小の子どもらしい姿が見られた」「習字がとても上手に書けている」などの感想をいただきました。



お弁当の日

学校公開日は「お弁当の日」でもありました。普段の給食とは違い、お弁当。しかも、子ども達もお弁当づくりに関わったので、お弁当の時間を楽しみにしていたようです。3年生にインタビューしてみると「このおにぎりは自分で握ったんだよ」「卵焼きをお母さんに手伝ってもらいながら自分で巻いていったんだよ」などあちらこちらから答えが返ってきました。自分も頑張ったという自信と毎回作ってくれているおうちの人への感謝の思いが表れていました。お忙しい中を「お弁当の日」にご協力くださり、ありがとうございます。



行ってきました！修学旅行

12月1・2日の2日間ともに好天に恵まれ、山梨の自然や産業、文化を堪能しました。1日目の富士急ハイランドではグループごとに乗る物を相談する中に、相手のことも考えて折り合いを付けて決めるという学びがありました。2日目の信玄餅作りの工場での鮮やかな手つきで包みを結ぶ姿や、リニア見学センターでのリニアが高速で走る仕組みに、人々の知恵や技術のすばらしさを感じたものでした。

6年生にとって得るものが多く、思い出に残る修学旅行になったことと思います。



2年ぶり 体育館での朝会

12月9日(木)の朝会は、体育館で全校の子ども達が集まった朝会でした。昨年、今年と校内放送やオンラインでの朝会ばかりでしたので、実に2年ぶりです。1年生はもちろん2年生も300人以上が体育館に集結する姿を見たのは初めてです。そういえば、昨年から赴任した私も初めてでした。間隔を取りながら全校で並びました。そして、歯科保健啓発標語と青色申告・税の書道展で優秀な成績を収めた子たちを全校の前で表彰しました。



「心はほかほか」な出来事

動物が好きだから

ある朝、校門のところで1年生がライオンのマークが入ったハンカチを持ってきました。「これ落ちていたけど、〇〇くんのかもしれない」と言いました。「どうしてそう思うの」と尋ねてみると「だって〇〇くん、動物が好きだから。いつも動物の話をしてくれるんだよ」という答えでした。「では、〇〇くんに聞いてみたら。違っていたら担任の先生に渡してね」といって落とし物のハンカチを持って行ってもらいました。「動物と言えば〇〇くん」と思い浮かべ、その子に届けようとする純粋な気持ちを微笑ましく思います。

日直を置かない日

教職員の「働き方改革」の一環として、冬休み中に「日直を置かない日」を設定しました。期間は12月28日(火)と1月4日(火)・5日(水)で、年末年始の休業も合わせると12月28(火)から1月5日(水)まで日直が不在となります。

この期間に緊急で学校と連絡を取る必要が生じた場合には、次のようお願いします。

12月28日、1月4、5日…教育委員会 (62-1100)
 12月29日～1月3日 …町役場 (63-2111)

(その他、子どもたちの様子は学校のブログに掲載中)

<https://www.yusho.site/>